

令和4・5年度 産業建設常任委員会活動報告書

<p>1. 活動テーマ（重点調査事項） 実穀地区における土地利用・まちづくりについて</p>
<p>2. そのほか委員会で取り上げたいとして計画書に掲げた調査事項</p> <ul style="list-style-type: none">・都市計画道路廻戸・若栗線・新規就農者支援事業・特産品振興事業・キャッシュレス決済を通じた地域通貨的な仕組みによる商工業の活性化・あみ観光協会の法人化
<p>3. 活動実績</p> <p>○委員会の開催</p> <p>(1) 令和4年4月19日</p> <ul style="list-style-type: none">①実穀地区まちづくり基本調査の報告について②産業建設常任委員会活動計画について③その他 <p>(2) 令和4年5月10日</p> <ul style="list-style-type: none">①視察研修（実穀地内）について②その他 <p>(3) 令和4年5月18日</p> <ul style="list-style-type: none">①副委員長の互選について②広聴広報特別委員会委員の選出について③あて職について④その他 <p>(4) 令和4年7月28日</p> <ul style="list-style-type: none">①産業建設常任委員会所管事務調査について②事務事業調査について③その他 <p>(5) 令和4年10月14日</p> <ul style="list-style-type: none">①産業建設常任委員会所管事務調査について②その他 <p>(6) 令和5年2月10日</p> <ul style="list-style-type: none">①議会事業評価に関する提言書の回答の検証について②常任委員会活動計画報告書の中間報告について③その他 <p>(7) 令和5年4月13日</p> <ul style="list-style-type: none">①令和5年度産業建設常任委員会活動計画書について

②その他

(8) 令和5年5月16日

①産業建設常任委員会活動計画に基づく町内の状況確認について

②その他

(9) 令和5年5月16日

①産業建設常任委員会活動計画に基づく町内の状況確認について

②その他

(9) 令和5年10月17日

①産業建設常任委員会所管事務調査について

②その他

○所管事務調査

(1) 令和4年5月10日(阿見町実穀地内)

①県道土浦稲敷線バイパス・県道土浦竜ヶ崎線バイパス交差点を中心とした牛久阿見インターチェンジ周辺地区の土地利用構想区域の状況について

(2) 令和4年7月29日(埼玉県坂戸市・埼玉県川島町・埼玉県東松山市)

①坂戸都市計画事業(仮称)坂戸インターチェンジ北側土地区画整理事業について

②川島インターチェンジ北側地区土地区画整理事業の事業完了地について

③東松山葛袋産業団地事業の事業完了地について

(3) 令和4年11月8日(山形県寒河江市)

①観光協会の法人化について

②一般社団法人寒河江市観光物産協会の見学について

(4) 令和4年11月9日(山形県山形市)

①ベニ Pay を通じた商工業の活性化について

(5) 令和5年10月24日(福島県桑折町)

①特産品振興事業について

(6) 令和5年10月24日(岩手県一関市)

①新規就農者支援事業について

(7) 令和5年10月25日(岩手県盛岡市)

①MORIO Payを通じた商工業の活性化について

○現地調査

(1) 令和5年3月6日(阿見町実穀地内・荒川本郷地内)

①道路橋梁維持補修事業(生活道路の防塵処理・簡易舗装)について

②荒川本郷地区まちづくり事業(荒川本郷地区開発状況)について

(2) 令和5年6月12日(阿見町若栗地内・曙地内)

①都市計画道路廻戸・若栗線について

(3) 令和5年9月11日(東京医科大学茨城医療センター)

①公共交通推進事業(東京医科大学茨城医療センター循環バスについて)について

4. 委員会としての成果

委員会では、活動テーマ（重点調査事項）を「実穀地区における土地利用・まちづくりについて」とし、そのほか5つの事項を計画書に掲げるとともに、執行部への聞き取りや先進地行政視察・町内の現地調査を積極的に実施した。

重点調査事項の「実穀地区における土地利用・まちづくりについて」については、牛久阿見 IC 周辺開発事業の速やかな進展をうながすため、町内ではバイパス交差点予定地の視察を行うとともに、一括業務代行方式による土地区画整理事業を実施している先進地の行政視察を行い、併せて定例会の予算審議等で委員から質疑を行うなど、委員会として積極的な取り組みを行った。同事業については、この2年で地権者説明会や勉強会、意向調査の実施を経て発起人会が結成され、現在は土地区画整理組合設立準備会に向けた仮同意書の取得を行っているところで、令和7年度末を目標とした都市計画決定及び事業認可に向けて事業を進めているとのことである。

そのほかの事項に関しては、「都市計画道路廻戸・若栗線」については町内の現地調査を行い、「新規就農者支援事業」、「特産品振興事業」、「キャッシュレス決済を通じた地域通貨的な仕組みによる商工業の活性化」、「あみ観光協会の法人化」については、先進地行政視察を実施した。先進地行政視察には、執行部から所管部署の部課長も同行したため、委員会の問題意識を共有するとともに、先進地の状況について理解を深めることにもつながった。

産業建設常任委員会の所管事項は、長期的かつ多角的な視野に基づいて進めるべきものが多いが、委員会の活動を通して執行部に対して行った様々な働きかけは、重点調査事項の進展をうながすとともに、そのほかの事項についても執行部における検討を進める上での一助となったものと思う。